

花 畑 ニ ュ ー ス

NO.21

2013.12.01

花畑自治会

事務 029-864-2481

【2013 年秋季防災訓練報告】

10月27日(日)午前10時から、集会場で秋季防災訓練が開催されました。前日は大雨でしたが、青空のもと大人48名子供21名という沢山の方の参加で開催されました。

前半は、つくばの公務員宿舎に福島から避難している須佐さんの講演が有りました。震災の体験談から、災害時何が必要なのか、沢山参考になることを教えていただきました。原発の事故後、全身白い防護服の人たちの検問のなか(この世ともと思えない状況とのこと)、故郷を普段着姿で出てきた話を聞き、胸が痛みました。参考になった事を紹介します。

・地震でガラスが飛び散るのでスリッパ等を常備すること ・非難するときはお金と犬を連れて行く事 ・海近くの方は、地震の後直ぐ家の片づけに戻らない事 ・てんでんバラバラで良いので何処に避難するか決めておく事 ・行政が動いてくれるまで3日はかかる、だから、地域の事は地域で判断し、備蓄は最低3日分を確保する事。

「天災は何時起こってもやむをえない、しかし人災は何とか防がないといけない」「一の矢が尽きても二の矢で防がなければならない」という言葉に納得しました。そのために大事なものは、もしもの時に何をすれば良いのか、事前に準備をしておくことです。

花畑の災害時の第一次避難場所は花畑集会場がある近隣公園で、二次避難所は大曾根小学校です。裏面に関係地図を載せましたので、家族で場所とルートを確認する等相談の参考にして下さい。

後半では、北消防署の方の指導のもと通報訓練と消火訓練を行いました。最後に避難を想定した青年部の炊き出しの豚汁を食べて、訓練は終わりました。(写真は、講演してくれた須佐さんと炊き出しの協力をしてくれた自治会青年部メンバーです)

